

にのみやまちとしょかん 図書館だより



第 19 号

あけましておめでとうございます。今年も皆様のご利用をお待ちしています。

純文学とは人の生き方を読者に考えさせる小説だと言われて
います。

特集 文学賞 (純文学誌主催の新人賞)

図書館だより第13号(2005年1月発行)の特集では、芥川賞・直木賞についてご紹介しました。国内の文学賞でもっとも注目度が高いのがこの二賞ですが、このほかにも文学賞はまだたくさんあり、ここ数年でもさらに新しい賞が増えています。なかでも「新人賞」は近年、若い世代が受賞するなど注目を集めています。

『文学賞メッタ斬り!』の著者である豊崎由美さん(フリーライター・書評家)は、新人賞の位置づけについて次のように述べています。

「ずばり、会社組織における入社試験みたいなものです。作家になりたかったら、避けては通れない関門」

また、豊崎さんは文学賞の中でも注目度が高い分野と言われる純文学系の5大文芸誌について、大まかなタイプ分けをしています。

『文学界』、『新潮』が老舗で、『群像』はトンガリ系、『文藝』は若者系で『すばる』はエンタメ系。以上が純文学系5大文芸誌

(引用はいずれも『Hanako』2005年11月23日号No.861より)

今回は、この5大文芸誌といわれる各小説誌が主催の新人賞についてまとめてみました。

群像 新人文学賞 小説部門	主催	講談社
	第1回受賞作 (昭和33年度)	該当なし 第2回(昭和34年度)も該当なし 第3回(昭和35年度)古賀珠子『魔笛』
	主な受賞者	大庭みな子『三匹の蟹』 高橋三千綱『退屈しのぎ』 村上龍『限りなく透明に近いブルー』 中沢けい『海を感じる時』 村上春樹『風の歌を聴け』 ほか
	現在の 選考委員	加藤典洋、多和田葉子、藤野千夜、堀江敏幸、 松浦寿輝
	発表時期	『群像』6月号誌上にて発表

文学界 新人賞	主催	文藝春秋
	第1回受賞作 (昭和30年度)	石原慎太郎『太陽の季節』
	主な受賞者	丸山健二『夏の流れ』 松浦理英子『葬儀の日』 片山恭一『気配』 吉田修一『最後の息子』 長嶋有『サイドカーに犬』 絲山秋子『イツ・オンリー・トーク』 ほか
	現在の 選考委員	浅田彰、川上弘美、島田雅彦、辻原登、松浦 寿輝
	発表時期	『文学界』6月号および12月号誌上にて発表

新潮 新人賞 小説部門	主催	新潮社
	第1回受賞作 (昭和44年度)	北原亜以子『ママは知らなかったのよ』
	主な受賞者	佐川光晴『生活の設計』 中村文則『銃』 青木淳悟『四十日と四十夜のメルヘン』 ほか
	現在の 選考委員	浅田彰、阿部和重、小川洋子、福田和也、 町田康
	発表時期	『新潮』11月号誌上にて発表

文藝 賞	主催	河出書房新社
	第1回受賞作 (昭和37年度)	高橋和巳『悲の器』 田畑麦彦『嬰へ長調』 西田喜代志『海辺の物語』
	主な受賞者	田中康夫『なんとなく、クリスタル』 山田詠美『ベッドタイムアイズ』 長野まゆみ『少年アリス』 綿矢りさ『インストール』 白岩玄『野ブタ。をプロデュース』 ほか
	現在の 選考委員	角田光代、高橋源一郎、藤沢周、保坂和志
	発表時期	『文藝』冬季号誌上にて発表

すばる 文学賞	主催	集英社
	第1回受賞作 (昭和52年度)	該当なし 第2回(昭和53年度) 森瑤子『情事』 吉川良『自分の戦場』
	主な受賞者	辻仁成『ピアニシモ』 金原ひとみ『蛇にピアス』 ほか
	現在の 選考委員	川上弘美、笹野頼子、辻仁成、藤沢周、又吉 栄喜
	発表時期	『すばる』11月号誌上にて発表

『群像』、『すばる』、『文学界』の3誌は当館では所蔵していません。

参考資料

- 『文学賞メッタ斬り!』
(大森望・豊崎由美著/パルコ/2004/910.2オ)
- 『ダ・ヴィンチ 2005年7月号』(メディアファクトリー)
- 『Hanako 2005年11月23日号 No.861』(マガジンハウス)
- 読売新聞 2004年1月24日夕刊 8面
- 河出書房新社、講談社、集英社、新潮社、文藝春秋の各ウェブサイト

1月の展示は「得情報本・・・大集合!」です。

昨今、インターネットであらゆる情報が手に入る時代。でもまだまだ図書館も捨てたものではないですよ、ということをお教えるのが今回ご紹介する本『図書館を使い倒す! - ネットではできない資料探しの「技」と「コツ」 -』(千野信浩著/新潮社/2005.10/0157)です。雑誌『週刊ダイヤモンド』の記者である著者は、仕事に必要な地方都市の情報源を探するため、公共図書館をはじめ、全国にある

画像なし

専門図書館や大学図書館、国立国会図書館を上手に使いこなしています。この本を読んでいくと、具体的事例をたどりながら図書館の特徴や使い方のコツを知ることができるようになっていて、知っているに役立つ得情報が次々に出てきます。この本を読んで図書館をもっと知り、使いこなすだけでなく使い倒して、図書館にある「あなた」の得情報を見つけてください!

新しく入った本 CD DVD



『もしやに風船をつないだら...? - 好奇心大満足!! 科学が答える75の疑問 -』(マーシャル・ブレインとハウ・スタッフ・ワークス著 伊藤伸子訳/化学同人/2005.8/4047)

画像なし

表紙とタイトルに引き付けられ、思わず手にとってみたくする一冊です。

原書名の“ What If...? (もし...だったらどうなる)”というスタイルで収められた75の疑問が、科学や技術の眼で、その「仕組み」から解明されていきます。日常生活の中でふとわきおこる疑問に、懇切丁寧に答えてくれるおもしろさがあります。

アメリカゆえの疑問の立て方やその答えもありますが、それもまた雑学のひとつとして楽しめるのではないのでしょうか。

知れば知るほどに出てくる謎。その謎が解けて納得がいった時、好奇心は心地よく満たされるはずですよ。

映像 DVD

『星の王子さま』(Richard Kileyほか出演/パラマウントホームエンタテインメントジャパン/2005.5/778.2)

画像なし

サン＝テグジュペリ原作『星の王子さま』のミュージカル映画がDVDになりました。本を読んだ方は、DVDの表紙の王子さまを見て「イメージが少し違う...」と思われるかもしれませんが、しかし、見終わる頃にはギュッと抱きしめたくするほど愛しく思えます。

飛行機の故障で不時着したパイロットは、地球にきた王子さまと砂漠で出会います。王子さまと過ごすうちに、生きる喜び、別れの悲しみ、愛、目に見えない大切なことをパイロットは知ります。

この作品の中で、ヘビやキツネは人が演じていますが、その動きと音楽が本とは違った印象で楽しませてくれます。また、王子さまの話す短くてやさしい言葉の一つ一つが際立ち、重みを感じられます。

王子さまの言葉を一つも聞き逃さず吟味したい作品です。

録音 CD

『やさしい英語のうた』

(Caroline Attereadほかうた/コロムビアミュージックエンタテインメント/2005.7/9907)

お母さんと一緒に遊びながら歌える、やさしくてかわいい英語の歌を集めたアルバムです。25曲のうち14曲がマザーグース(英米伝承童謡の総称)で、子守歌も入っています。

マザーグースは英米文学によく登場するため詩を読む機会が多いかもしれませんが、歌として聴いたことのある方は少ないのではないのでしょうか。

歌ってみると、はないちもんめなどで私達が遊んだ記憶と重なり、英語圏の人達の生活文化が肌で感じられるような親しみが出てきます。他にも「頭と肩、ひざとつま先」「幸せなら手をたたこう」などおなじみの歌も収録されていますので、体を動かして楽しめます。子ども達の愛らしい歌声を聴いているだけでも安らかな気持ちになれます。

画像なし

ふう～ん

「チョウ」と「ガ」の違いって?

「昼間飛ぶのが蝶で、夜行性なのが蛾」「胴体が細いのが蝶で、太いのが蛾」など、いろいろ俗説はあるものの、実のところ蝶と蛾には生物学上の明確な区別は何もない!

両者とも昆虫の中の鱗翅目に属し、シロチョウ科やスズメガ科といった分類はあるものの、これは単なる仲間わけの呼び名にすぎない。

ちなみに、蝶と呼ばれるのは鱗翅目の中のほんの一割程度とのこと。

今回はふだん皆さんが目にする事のない書庫の内部を紹介します。

現在図書館では、約16万冊の本を所蔵していますが、そのうち約1/3(約6万冊)は地下書庫に納められています。

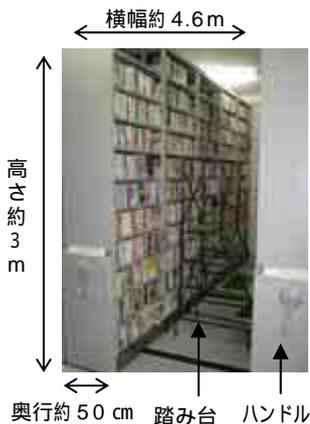
限られたスペースでたくさんの本が入るように、書庫の本棚は可動式になっています。天井までの高さの本棚が29本、表裏両面のため全部で56面あります。棚の手前にはハンドルがついており、それを回すと棚が動いて人が入れる空間ができます。高いところにある本を取り出すことも多いので、大きな踏み台が必要です。書庫の資料の閲覧は申し込み制となっており、その都度職員が取りに行っています。



書庫のようす
ずらりと並ぶ可動式の本棚

本以外にも古い新聞や雑誌なども収蔵しています。可動式の棚の他にも固定の棚がいくつかあり、備蓄スペースや作業スペースとしても書庫はフル活用されています。また、資料の劣化を防ぐため、書庫内の温度は年間を通して一定に保たれています。

図書館では、なるべく皆さんが実際に現物をみて本が選べるようにと試行錯誤しながら、棚の整理をしています。ただ、開架の棚のスペースにも限りがあるため、一般の小説類は発行年度で区切って古いものは書庫へ、その他のジャンルのものも利用の少ないものから順次書庫におろすようにしています。



ベストオーダー

2005年 11月～12月

この期間に予約が多かった本です

【児童書】

- 第1位 デモナータ 1幕 ロード・ロス
- ” あらしのよるに
- 第2位 ハリー・ポッターと不死鳥の騎士団 上・下
- ” まんげつによるに
- 第3位 盲導犬不合格物語
- 第4位 デルトラ・クエスト 1～4
(ほか7件)

【一般書】

- 第1位 生協の白石さん / 白石昌則ほか
- 第2位 東京タワー / リリー・フランキー
- 第3位 容疑者X(イクス)の献身 / 東野圭吾
- ” 1リットルの涙 / 木藤亜也
- 第4位 きみの友だち / 重松清
- 第5位 悪魔の種子 / 内田康夫
- ” その日のまえに / 重松清
- ” かんじき飛脚 / 山本一力
- ” 恋せども、愛せども / 唯川恵

二宮ゆかりの人物

杉田 つる (すぎた つる)

「二宮は二宮尊徳翁の何かであるのかと思ったがさうではなく、景色のよいのと、気候が温和なので最近十余年追々都会人の手が伸びて来た。白砂青松といふが文字通りで砂浜も綺麗である。(中略)昨年こゝに国の施設として保育所が出来、東都で戦災にあった私が勤めることになったのは七月からであった。」
(『杉田つる博士小伝』 - 相模二宮海岸より)

江戸時代の蘭医学者杉田玄白から数えて6代目の子孫となる杉田つる博士(1882～1957)。彼女は小児科医であり、窪田空穂を師とする女流歌人[杉田鶴子]であり、内村鑑三に洗礼を受けた敬虔なクリスチャンでもありました。

東京本郷にて29歳の頃から医院を開業していましたが、昭和20年3月に戦災で医院を失います。その1ヶ月後、東大教授から紹介された二宮の軍事保護院相模保育所への就職が決まりました。杉田博士63歳の年のことです。

この施設は、軍人軍属の遺児や戦災孤児など2歳から6歳までの幼児を収容し、無料で世話をする目的で設立されたものでした。空襲のため施設の一部を消失したものの、終戦後も国立東京第一病院附属相模保育所として存続され、昭和21年4月からは名称も同病院二宮分院となり再出発しました。杉田博士も継続して主任医師として勤めていましたが、その間住まいには恵まれず、保育所の一室に起居するなどあちこち転々とした生活でした。

生涯を独身で通し、仮住まいの不自由な暮らしのなか子供たちの友となり母となって世話をする毎日を送りながら、歌を詠

み、クリスチャンとしての信仰をさらに深めていきました。

昭和31年5月、73歳で念願の新居を二宮の山西森の脇に建てましたが、この家での日々は長くはありませんでした。翌32年1月、心臓疾患のため東京の国立東京第一病院に入院。分院の子供たちのことを絶えず気にかけてながら、約3ヶ月後の4月20日、数日前に戻った二宮の自宅で74歳の生涯を終えました。

二宮での生活は晩年の12年程でしたが、高齢での仕事に加え、戦後の混乱期で苦労も多かったことと思われる。しかし、子供たちに献身的な愛を注ぎ、二宮の美しい自然や子供たちを詠んだ数々の歌を残しました。

「悠久の姿はこゝに相模の海うなさが超えて朝日子のぼる」

画像なし

『杉田つる博士小伝』
『杉田鶴子歌集』表紙

このコーナーでは、二宮にゆかりのある人物や文学作品等をご紹介します。ここで紹介された人物や作品関連の情報がありましたら、図書館までお寄せください。

参考資料 『杉田つる博士小伝』(石原兵永著 / 杉田追憶文集刊行会 / 1958 / NY ㄱ)、『杉田鶴子歌集』(杉田鶴子著 / 勁草社 / 1957 / NY ㄱ)、『時代を拓いた女たちーかながわの131人』(江刺昭子編著 / 神奈川新聞社 / 2005 / K10C8)、『文学の中の神奈川 「月刊かながわ」600号記念誌』(神奈川県県民部広報課 / 1991 / K10W1)、『二宮町郷土誌』(二宮町教育委員会 / 1972 / NB1)、『矢内原忠雄全集』第5、7、25、28、29巻(矢内原忠雄著 / 岩波書店 / 1963～)、『私の歩んで来た道』(石原兵永著 / 山本書店 / 1980)

お知らせ・お願い

東海大学付属図書館が利用できるようになりました(12月1日~)

豊富な大学の資料、約150万冊の閲覧・貸出ができます。

【利用できる方】

町内在住で18歳以上の方
二宮町図書館に利用登録されている方
研究テーマをお持ちの方 } 全てを満たす方

受付窓口は、下記の図書館です。くわしくはお問い合わせください。

閲覧・貸出の登録申込み：東海大学付属図書館中央図書館
電話0463-58-1211

取り寄せ・複写の申込み：二宮町図書館

利用カードの更新手続きを行なっています

図書館では、利用カードを作成してから5年が経過する方に、登録更新手続きをお願いしています。住所等の確認のために行うもので、変更のない方も手続きが必要です。手続き期間に入った方には、貸出時にお伝えしますので、お早めに手続きをお願いします。利用カード・住所確認書類をお持ちください。

新しい雑誌が入りました

「TICKET CLASSIC」(月刊)・・・音楽・演劇等のチケット情報誌

忘れ物や落とし物を一定期間お預かりしています

およそ半年間お預かりしています。お心当たりの方は、お早めに図書館窓口までお問い合わせください。

当日の新聞や雑誌の最新号は、一紙(一誌)ずつご利用ください

利用者の声 Q&A

Q：コンピュータで検索をしたら、読みたい本の所蔵がなかったのですが...

A：所蔵がない場合でも、購入したり、県内の他図書館から借用するなどしてできる限りご要望にお応えします。「予約・リクエストカード」に必要事項をご記入の上お申し込みください。

尚、1階カウンターでも受け付けられますが、2階レファレンスカウンターでおたずねいただくとその場でくわしく調べることができます。探している本に関連する本など、ご相談いただければすぐに提供できる場合もあります。どうぞお気軽に2階レファレンスカウンターにお越しください。

行事

くわしくはお問い合わせください。

ちいちゃいおはなし会

1月 18日(水)
2月 8日(水)
3月 8日(水)

おまけのおはなし会 おはなし会とおりがみあそび

1月 21日(土)
2月 18日(土)
3月 18日(土)

わらべうたであそぼう!

1月 20日(金)
2月 17日(金)
3月 17日(金)

雑誌のリサイクルコーナー

1月 22日(日)
2月 26日(日)
3月 26日(日)

展示テーマ

12月

一般 / 『陽だまりにて』
児童 / 『クリスマス』
A V / 『クリスマス』

1月

一般 / 『^得情報本...大集合!』
児童 / 『^{いぬ}戌』

特設展示

12月・・・『クリスマス・お正月』

地域資料コーナー 展示ケース

1~3月・・・『二宮ゆかりの人物
林芙美子・杉田つる』

ひとつだけ ~編集後記にかえて

お正月気分もほぼ抜け、そんな折に外に出かけるとすでにバレンタイン、そしてひなまつり、さらに入学・卒業・新学期シーズンのディスプレイを目にする。年々1年経つのが早いなぁ...と思うのは、こうした流通業界の季節の先取りに自分も知らず知らずのうちに乗ってしまうからかもしれない。まわりに左右されず、日本ならではの四季を、ゆっくりと五感で感じてみたいですね。